

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成23年2月24日(2011.2.24)

【公表番号】特表2009-513534(P2009-513534A)

【公表日】平成21年4月2日(2009.4.2)

【年通号数】公開・登録公報2009-013

【出願番号】特願2006-518202(P2006-518202)

【国際特許分類】

C 0 7 D 491/048 (2006.01)

C 0 7 D 487/04 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 491/048 C S P

C 0 7 D 487/04 1 3 7

【誤訳訂正書】

【提出日】平成23年1月7日(2011.1.7)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 0 8】

で示される化合物をマイクロ波照射下に、場合により不活性溶媒の存在下に加熱することを含む製造法に関する：

(式中、

A¹およびA²は、C₁-C₁₈アルキル、C₂-C₁₈アルケニル、C₂-C₁₈アルキニル、C₅-C₈シクロアルキル、C₅-C₈シクロアルケニル、アリールまたはヘテロアリールであり、

A³は、水素、C₁-C₁₈アルキル、シアノメチル、Ar³、-CR^{3 0}R^{3 1}-(CH₂)_m-Ar³、またはY-R^{3 2}(ここで、R^{3 0}およびR^{3 1}は、互いに独立して水素、またはC₁-C₄アルキルを表す)あるいはC₁-C₄アルキルで3回まで置換されることができるフェニルを表し、

Ar³は、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈アルコキシ、ハロゲンあるいはC₁-C₈アルキルまたはC₁-C₈アルコキシで1~3回置換されることができるフェニルで1~3回置換されることができるアリール、C₅-C₈シクロアルキル、C₅-C₈シクロアルケニル、またはヘテロアリールを表し、mは0、1、2、3または4を表し、

Rは、C₁-C₁₈アルキル、特にC₁-C₄アルキル、アリール、特にフェニル、またはアラルキル、特にベンジル(これらは、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈アルコキシまたはハロゲンで1~3回置換されることができる)であり、

Yは、-C(O)-、-C(O)O-、-C(O)NH-、-SO₂NH-または-SO₂-であり、そして

R^{3 2}は、C₁-C₁₈アルキル、Ar³またはアラルキルである)。